



茅ヶ崎市記者発表資料
2022年4月28日
企画部秘書広報課課長 渡辺 武
電話 0467(82)1111 内線 1549
財務部財政課課長 小島 敦
電話 0467(82)1111 内線 2399
茅ヶ崎アロハ実行委員会 高橋 十大
電話 0467(58)1111

姉妹都市ハワイ州ホノルル市・郡に縁ある オリジナルのサーフボードをふるさと納税の返礼品に追加

姉妹都市ハワイ州ホノルル市・郡との共通の文化であるサーフィンにちなみ、茅ヶ崎アロハ実行委員会と茅ヶ崎サーフィン協会の協力のもと、ふるさと納税の返礼品としてオリジナルのサーフボードを追加します。

ボードのデザインに使用する原画は、茅ヶ崎で人気のイベント、アロハマーケットに絵画などを例年出展するハワイで人気のアーティストのクリスティ・シン氏の作品。ボードの作製は、日本のレジェンドサーファーの一人で、姉妹都市の協定締結を縁の下で支えた藤沢譲二氏がオーナーである老舗サーフショップのフリードパワー・サーフクラフトがシェイプを担当します。



- 1 追加日 5月1日(日)
- 2 寄付額 117万円以上
- 3 申込方法 (1)ふるさと納税サイト(ふるさとチョイス・ふるなび・楽天ふるさと納税)
(2)寄付申込書(持参・郵送・ファクス・電子メール)
- 4 制作期間 ふるさと納税(寄付)後、2～3カ月を予定
- 5 デザイン アロハマーケットのポスターに使用した作品をはじめ、クリスティ・シン氏の作品から選択。
- 6 その他 サーフボードにはクリスティ・シン氏からのお礼メッセージ付き。



クリスティ・シン(Christie Shinn)

カナダ出身。幼いころからハワイでの暮らしに憧れを持ち、念願だったハワイへ移住しサーフ・アーティストとして活動中。世界的に有名なサーフィン大会である「バンズ・トリプルクラウン・オブ・サーフィン」のポスターを2013年に手掛け、「トリプルクラウン・アーティスト」として脚光を浴びている。ハワイの日常的な光景を題材とし、シンプルなラインとポップなカラーで表現したグラフィックアート感覚のスタイルが人気。2016年から茅ヶ崎アロハマーケットのフライヤーで作品を使用。



藤沢譲二氏(左から2番目)

藤沢 譲二(オーナー) / フリードパワーサーフクラフト

1950年生まれ。東京都立川市出身。15歳でハワイへ渡り、サーフィンに傾倒。同時期にレジェンドサーファーのランディ・ラリックと出会い、ともに世界のサーフシーンの最先端に身を置く。1975年、茅ヶ崎にサーフショップ「サーフバム(現フリードパワー・サーフクラフト)」をオープン。オーナーとして現在に至る。プロサーファーとしての活動、ロングボードのプロ化、サーフィン雑誌の制作、キッズサーファーの育成などこれまでの功績は数知れず、サーフィンの健全な普及に尽力し続けている。